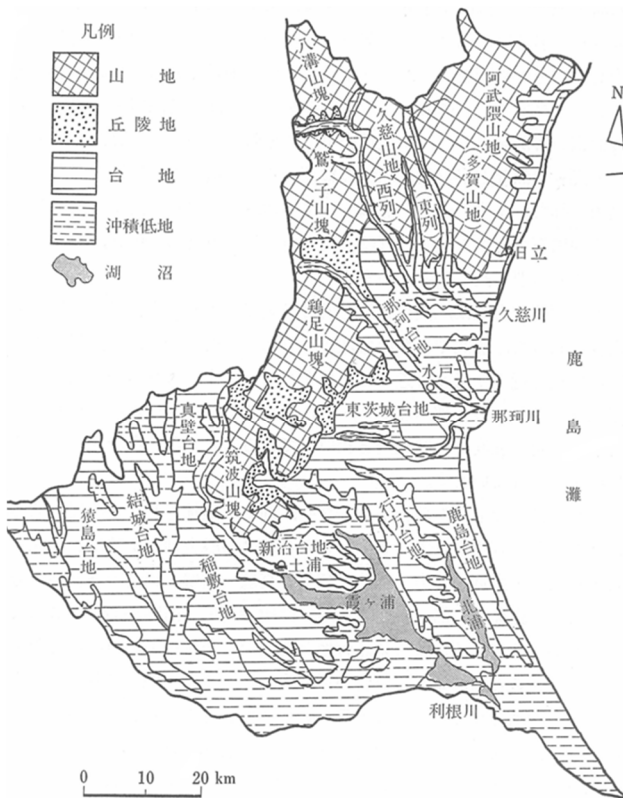


ひたちなか市の地勢と気象

ひたちなか市は、茨城県の県北地域に位置する。北は東海村に、南は水戸市と大洗町に、西は那珂市に接している。市の東側は太平洋に面しており、市の南部(水戸市との境)を那珂川が流れている。那珂川は、栃木県と福島県の県境に位置する那須岳を水源とする一級河川(国管理)で、ひたちなか市と大洗町の境を経て太平洋に注ぐ。

地形は、海沿いが沖積低地で内陸部は那珂台地である。

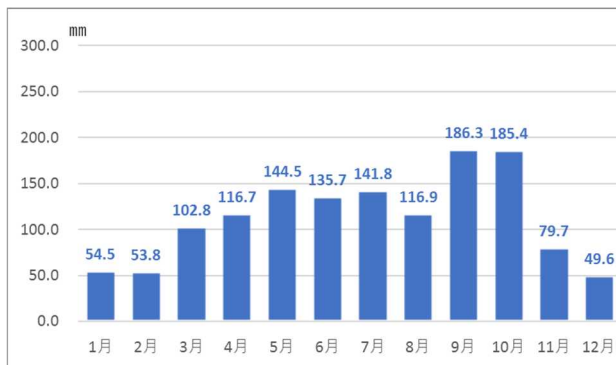


茨城県の地形区分(出典:茨城県 地学のガイド;1977, コロナ社)

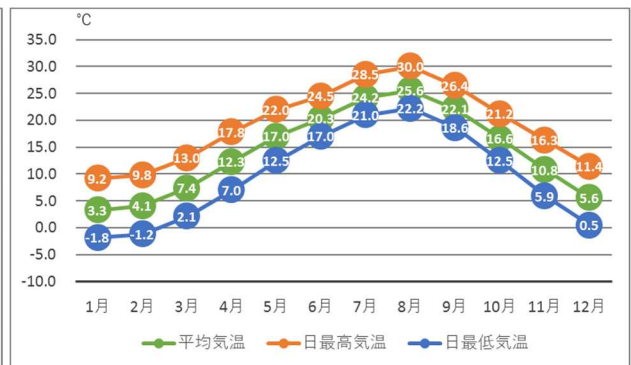
気候は、太平洋側気候で、東部沿岸地域では海岸気候の特徴を併せ持つ。夏季は、太平洋高気圧から吹き出す南よりの風の影響で高温多湿となり雨も降りやすい。冬季は、乾いた北西の季節風が吹き、晴天の日が多く、降雪は少ない。沿岸地域では、黒潮等の海洋の影響を受け、気温変化が小さく温暖で湿度が高い。また、海岸では強い風が吹きやすい。

降水は、冬は少なく、春から夏にかけては梅雨前線の影響などで徐々に多くなり、秋は秋雨前線や台風の影響などで更に突出して多くなる。年降水量の平年値(水戸)は 1367.7 mmである。

気温は、夏に 35°C 以上の猛暑、冬に -10°C 以下となることもあるが、平年の気温(水戸)は、夏季の日最高気温が 30.0°C、冬季の日最低気温が -1.8°Cで、年平均気温は 14.1°Cである。



水戸の降水(月ごとの平年値) 1991年~2020年の統計値



水戸の気温(月ごとの平年値) 1991年~2020年の統計値

水戸の平年値・極値はこちら

https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php?prec_no=40&block_no=47629&year=&month=&day=&view=